

500人の笑顔が集まりました! 近畿地区子ども会大会

平成30年12月1日(土)、2日(日)の二日間にわたって開催された平成30年度「近畿地区子ども会大会」。一日目は、THE KASHIHARA(旧:榎原ロイヤルホテル)にて育成者大会(近畿地区子ども会表彰式・基調講演・情報交換会)が実施され、二日目は、奈良県社会教育センター研修施設にて「子ども会笑学校」が500名超の参加者を得て開催され、地域の方々から様々なことを大いに学び、交流し、笑顔の花を咲かせました。

この大会、3年後は大阪府こ連が担当します! 次年度に実行委員会を立ち上げますので、みんなの力でお祭りを成功させましょう!

二日目の「子ども会笑学校」での様子をご紹介します!

(基調講演・表彰は、P2をご覧ください)



大道芸に挑戦!



ギターライブ



バルーンアート



木工細工「ミニ椅子作り」



陶芸



正しい自転車の乗り方教室



イルカの調教について



プリザーブドフラワー「クリスマスリース作り」



KYT(危険予知トレーニング)



ミュージアム・マルミエプラザ「動物を知ろう」



救命講習



レクリエーションゲーム



クラフト



- 近畿地区子ども会大会
- 大阪府子ども会育成者研修
- 交野市リーダーズクラブ
- 泉北ブロック子ども会育成連絡協議会
- 南河内ブロック子ども会育成連絡協議会
- 北河内ブロック子ども会育成連絡協議会
- ことども会のカタチ
- INFORMATION

一般財団法人 大阪府子ども会育成連合会

大阪市浪速区幸町2丁目7番3号 リそな・アルテ桜川ビル2階
TEL.06(6561)0051 FAX.06(6561)0053
Eメール fukodomo@oak.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.fukoren.sakura.ne.jp/>

基調講演

今こそ語り合いませんか? 「子ども会のこれまで・これから」

一般社団法人兵庫県子ども会連合会事務局長 浅見 真一氏

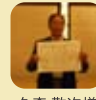
まずはじめに、ひきこもりの子どもとその家族、支えとなる地域の人達についてお話を聞き、理解を深め、貧困家庭の増加、児童虐待等の問題がある中、今後子ども会や地域がどのように関わっていけばよいのかを考えました。

その後、講師が雰囲気づくりをした上で、参加者同士が和気あいあいと意見を出し合い、ディスカッションをしました。

最後に講師から「子どものころ学校で、未来はこんな町になったらいいなと思うことを描くと、超高層ビル・高速道路・どこでも連絡がとれる電話・お手伝いロボット等だった。現在では全て実現している。今の子ども達に描いてもらった、山・川・太陽・一軒家・大きな窓・笑い合っている家族・手を振っている近所の人達、という絵がたくさんあった。」「子ども達はそんな暮らしを望んでいるのだ。皮肉なことに今私達が手に入れたものと引き換えに失ったもの、失いつつあるものだ。豊かな自然・家族の絆・近所とのつながり…などを知らない子どもが多いからかもしれない。そういう生活をわかっているのは私達育成者の年代。私達が地域社会でその役割を果たさないといけないのではないかな。皆さん、子どもの未来・子ども会の未来・地域の未来のために、こども会で一緒にやっていきましょう」と締めくくられました。こども会活動の重要性に改めて気づかされた講演でした。

平成30年度 近畿地区子ども会大会表彰 (12月1日表彰)

大阪府	東大阪市子ども会育成連絡協議会	常務理事	久森 敬次 氏 (表彰式出席)
	阪南市子ども会育成連絡協議会	副会長	須藤 牧子 氏 (表彰式出席)
	茨木市子ども会育成連絡協議会	副会長	古川美奈子 氏
	八尾市青少年育成連絡協議会	副会長	水谷 民子 氏
	交野市子ども会育成連絡協議会	顧問	森 幸治 氏



久森 敬次様



須藤 牧子様



「3つのリーダーシップと聴けない理由」

—平成30年度 大阪府こども会育成者研修—

平成30年11月18日(日)、大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)で「現在風、こども会活動の魅力と運営、事業計画、子ども達とのコミュニケーションの取り方」をテーマに府内市町こ連から21名、スタッフも入り計32名で研修会を開催しました。

今回は、府こ連専門員(NPO法人 ナック 理事)の赤木 功氏を講師に招き、地域活動の現状や子どもの変化についてのお話を聞き、こども会活動における大人の関わり方(3つのリーダーシップ)を実技を交えながら考えました。

その中で『聴けない理由』というお話があり、子どもたちに対して、「指示」したり、「批判」したり、「尋問」したり、「ごまかし」たり…というようなことをしていたら、子どもたちが反抗的になったり、心を開かなくなってしまうなどというお話を聞いて、ドキッとした育成者が多かったようです。

子どもを子ども扱わないで丁寧にコミュニケーションをとることの難しさと大切さを学びました。

午後からは「ワールドカフェ」を行い、魅力あるプログラムづくりや事業マネジメントを考えることの重要性をゲームで体を動かしながら学びました。(鬼ごっこや球渡しゲーム、反応スピードゲーム等)

より魅力あるこども会活動を実現するために重要なことは、

- ①行事(単純継続)でなく事業(創造継続)として捉えること
- ②ジュニアリーダーの育成が大変重要であること

最後に自己分析と他己分析を行い、自分自身を発見する体験をしました。



参加者からは、今回の研修は大変有意義で、役員はもちろん、単位こども会の育成者などにとっても必要不可欠な知識であるので、計画的に継続して市町こ連やブロック等でも実施してほしいとの声が多く上がりました。多くの人に参加してもらうには、研修のタイトルや実施時期にも工夫が必要との意見もありました。

今回は、交野市のリーダーズクラブの活動をご紹介します!!

遊びを通して、リーダーとしての力を身につけるために発足したリーダーズクラブ。今年で14年目になります。

当初は小学生だったメンバーも今では大人になり、現在は小学生のジュニアリーダーと、中学生以上のシニアリーダーが在籍しています。

活動を通して、シニアリーダーは行事を企画・運営する大変さを知り、また、自分たちの企画したイベントでジュニアリーダーが楽しんでくれたことに達成感を覚えています。そして、その姿をジュニアリーダーが見て、「自分もあのようにになりたい」と思い、リーダーズクラブ全体の機運が高まることにもつながっています。

交野市リーダーズクラブ

開講式

新しく加わったメンバーと顔合わせ!!

今年は7人の新メンバーが加わり、20人になりました。

自己紹介には好きな食べ物や目標、ニックネームなどを言い、お互いのことを知りました。

その後、メンバーの仲を深めるため、小さいボールを使ってミニゲームを行いました。

これから頑張ろうという、そんな姿勢が見える良い一年の始まりとなりました。

こんにちは!



よろしく!

メリークリスマス!



楽しい!

クリスマス会

リーダーズクラブで一大イベントとして定着しているクリスマス会!!

シニアリーダーが何か月も前から何度も話し合いを重ね、育成者の力を借りながら企画しています。

活動では、部屋の飾りつけをみんなで رفتり、昼食の準備をしたり、グループごとに出し物を発表したりします。また、プレゼント交換やビンゴ大会なども行います。

自分たちのしたいことを自由にできる!そんな行事の一つだと思います。

キャンプ

昨年からシニアリーダーを中心に企画してきた宿泊研修!!

今年は地元交野の「星の里いわふね」で行いました。

一日目は、川遊びにカレー作り、キャンプファイヤーを行いました。

暑さや急な天候の変化でキャンプファイヤーが途中までになつたり、室内で昼食を取るなど、スケジュール変更もいくつかありましたが、参加者皆元気に楽しく過ごしました。

二日目は、朝ごはんにかートンドックを作って食べ、その後は生憎の雨模様だったため、施設の中でいろんなゲームをしました。特に、脱出ゲームとスティックボムはみんなで協力して達成できたので良かったです。

急な変更にも対処できる!どんな時でも最高に楽しむことができる!そんな力が芽生えたキャンプでした!

自然ってサイコー!



みんな仲間!

カッコイイ!



ココロがこもってます!

オリジナルジャンパー

冬の駅伝大会や単位子ども会の派遣活動の際にあたたかく、シニアだとわかりやすいように、昨年度からシニアリーダー専用のオレンジジャンパーを作りました。

ジャンパーの星の数は、昨年度のシニアリーダーの人数であり、みんなで頑張っていこうという気持ちを込めてデザインしました。ジャンパーの後ろの文字は、すべてシニアが布用のインクを使い、手作業で文字を書きました。

このジャンパーを見た人が「あ!交野市のシニアリーダーや!」と思ってもらえるようにこれからも頑張っていきたいです!

心をあわせて!

みんなよろしくー!



単位子ども会派遣

シニアリーダーは他にも、各単位子ども会で行われるお楽しみ会やクリスマス会への派遣を行っています。

ゲームは府こ連・近こ連のリーダー交流などで知ったものや、自分たちで調べたものを行います。また、年齢や人数・会場に合わせて考えたりもします。

小学生に伝えるように説明するのは難しいですが、ゲームを楽しんでくれている姿を見ると嬉しいです。

功労表彰、おめでとうございます!

★平成30年度 文化の日の大阪府教育委員会教育功労表彰 (11月13日表彰)

個人表彰 豊能町連合こども会育成会 会長 平田 薫氏

★平成30年度 青少年育成大阪府民会議 青少年育成功労者等表彰 (11月16日表彰)

個人表彰 摂津市こども会育成連絡協議会 会長 北岡 恵美子氏

個人表彰 大阪狭山市こども会育成連絡協議会 会長 小谷 嘉博氏

団体表彰 枚方市青少年育成指導員連絡協議会

おめでとうございます!



北河内ブロックこども会フェスティバル

平成30年12月16日(日)、守口市役所および中部エリアコミュニティセンターにて、北河内ブロックこども会フェスティバルを開催しました。

日頃より各市でこどもの健全育成にご尽力されておられる育成者の皆様へ感謝申し上げます。今後のより一層のご活躍をお願いしました。

また、中部エリアコミュニティセンターでは、各市から応募のあったポスターやかべ新聞、文集などの広報活動作品を展示しました。今回は、その中でも特に印象的な作品を表彰させていただきましたが、力作ばかりで、選出するのに大変苦労しました。

さらに、今年度は、オリジナル企画としてニュースポーツの一種である「シャフルボード」を体験しました。初めて体験する子どもが多かったと思いますが、皆夢中になって楽しんでいました。



南河内ブロックこども会育成連絡協議会 交流研修会

11月10日(土)、南河内ブロックこども会育成連絡協議会交流研修会が開催されました。講師に松原市文化財保護審議会委員 西田孝司さんをお招きし、「松原市の歴史」について大林寺でお話を聞きました。ここにある十一面観音立像(松原市指定有形文化財)は、元は布忍寺の本尊でしたが、布忍寺がなくなった後、大林寺に移されたそうです。

次に、七・五・三とお参りの方々と賑わう布忍神社に行きました。ここはTVなどでおなじみの「恋みくじ」が有名です。また実物は見られませんが、宝永2年(1705年)当時の布忍地域周辺の情景が鮮やかな色彩で描かれた布忍八景扁額があります。この扁額は次に見学した古民家の寺田家にゆかりのあるものでした。

寺田家は、向井村の庄屋、寺田好右衛門(自休軒安林)の隠居後の住み家で、隠居の決心を綴った「淡交」の額があります。その自休軒安林が布忍八景扁額に漢詩、短歌、俳句を添えた発願者の一人でもあり、布忍神社に奉納されたと言われていました。

秋晴れの中、歴史に浸り有意義な時間を過ごすことができました。



泉北ブロックこども会育成連絡協議会『研修会』

平成30年12月8日(土)、堺市役所で泉北ブロックこども会育成連絡協議会研修会が開催されました。

第1部の研修会では落語家として活躍する一方、地域の子ども会の会長などを務め、各地で「子育て」「教育」「PTA」に関する講演会などを行っている笑福亭竹林氏に「笑い与健康」についてご講演いただき、約40人の参加者が集まりました。

第2部の交流会ではレクリエーションを行い、市町を越えて親睦を深めることができました。



INFORMATION

大阪府こども会大会(ドッチビー大会)

平成31年2月9日(土) 堺市立大浜体育館

2019年度安全共済会加入説明会

平成31年2月14日(木) 14時~

大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)

第52回全国子ども会育成中央会議・研修大会

平成31年2月23日(土)~25日(月)

石川県立音楽堂 ホテル金沢

編集後記

今号から担当することになりました飯野敦と申します。12月3日より府こ連事務局員となりましたので、皆様どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

編集委員レポート

こども会の力

体験が大事

昨年は近畿地方(大阪府)に台風21号が上陸し、第2室戸台風(昭和36年)以来の大きな被害がでました。近年、想定外の被害という言葉が頻りに耳にしますが、ライフライン復旧までに時間がかかると日常生活に多大な影響があります。

八尾市の小学校の校庭は大雨の際は池のように水没してしまいますので、防災対策についての話し合いが行われています。偶然にも8月、こども会活動での校庭お泊りキャンプで「避難者誘導体験ゲーム」を実施しました。

3人一組のグループを作り、①は健常者 ②は目の不自由な人、③は片手を怪我してギプスで固定している人 になって障害物を設置したコースをゴールまで連れていくという内容でした。

子ども達にとっては難しかったようですが、体験を積み重ねることで安全な場所への誘導ができるようになると思います。子ども達主体の誘導初体験は、大人たちにとっても大変印象深い経験となりましたので、継続していきたいと考えています。

八尾市 小倉栄子